

# EA162SG(エアークラウドグラインダー) 取扱説明書

Ver.1.3

この度は当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

- ◆仕様
  - ・エア吸入口…Rc(PT)1/4”
  - ・使用圧力…0.62MPa
  - ・エア消費量…540L/min
  - ・無負荷回転数…15000rpm

品番	適合砥石
EA162SG	直径100mm×穴径16mm

- ◆用途 ・ 錆落とし、研磨等に。

## ◆各部名称



## 部品名称



アダプター-A



アダプター-B



アダプター-C



中ネジ



六角レンチ



カニ目スパナ

## 砥石の付け方



①ロックボタンを押しながら、六角棒レンチを時計回りに回して中ネジを外します。



②アダプターAとBを外します。



③アダプターCを設置します。



④砥石を写真の様にセットします。



⑤アダプターBをセットします。



⑥カニ目スパナを差し込んで、ロックボタンを押しながらハンドルを時計回りに回して締めます。



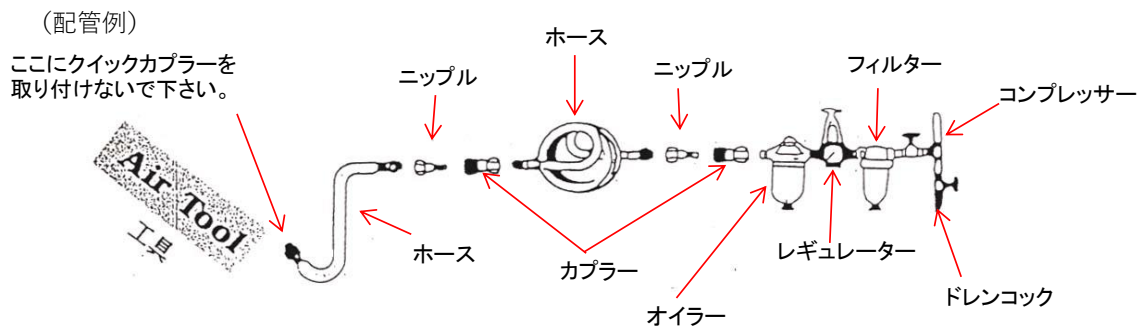
⑦最後に中ネジを差し込み、ロックボタンを押しながら六角レンチで反時計回りにネジを締めたら完了です。

#### ◆ 使用方法

- ・エアーツールのON/OFFはグリップ部のスイッチレバーによって行います。
- ・安全レバーを解除して、スイッチレバーを握り込みます。
- ・スイッチレバーを握り込んでいる間は、ツールが作動します。  
停止はスイッチレバーを離してから数秒かかります。
- ・安全の為に回転が完全に停止した後で収納場所に置いて下さい。
- ・回転は、正逆スイッチで切り替えてください。

#### ■ 使用上の注意

- ・圧力… 0.62MPa前後で使用して下さい。高すぎると能力はアップしますが、寿命を縮めます。低すぎると能力は低下します。
- ・エア…コンプレッサー、配管内のごみや水分を除去する為、フィルター、ドレン等を取り付けて下さい。ごみが内部に入ると故障の原因となり、水分が入ると錆の原因になります。
- ・給油… 工具を接続する前にスピンドルオイル(ISO VG 10くらい)を接続口から4~5滴垂らして下さい。粘度の高いオイルを注しますと、機能が十分発揮されなくなりますので、もし、誤って粘度の高いオイルを注した時は、洗い流して適正オイルを注して下さい。3~4時間の作業毎にオイルを注すと、工具が長持ちします。



## ■ 騒音について

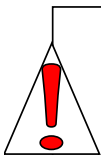
ご使用中、周囲に迷惑を掛けないう、各都道府県で定める騒音規制値以下で使用して下さい。  
必要に応じて、防音壁等で遮音処置をとって下さい。



### 安全上の注意

事故、けが等を未然に防ぐ為に、御使用前に必ず読み、理解し、厳守して下さい。

- ・作業場、作業台は常に整理整頓して下さい。  
散らかった場所での作業は、事故のもとです。
- ・作業場の照明は、十分明るくして下さい。
- ・作業場には子供を近づけないで下さい。
- ・無理な使い方はしないで下さい。  
作業に合ったエアーツールを使用して下さい。工具の能力と作業に合う速度で加工して下さい。  
砥石は摩耗しますので、必要に応じて交換して下さい。  
15000rpmの回転数以上の先端工具を選定してください。
- ・作業時は、作業に合った服装をして下さい。  
だぶついた作業着、ネクタイ、ネックレス等の装身具類は、回転部に巻き込まれます。  
長い髪も危険ですので帽子を被る等して下さい。  
手袋を使用する時は、巻き込まれない物で滑らない手袋を着用して下さい。
- ・作業中チップが飛びますので、必ず保護メガネ、ゴーグル等を着用して下さい。
- ・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用して下さい。手で加工物を保持すると危険です。
- ・作業工具は注意深く手入れをして下さい。  
エアークロス、接続部、スイッチ等は損傷していないか、その他定期的に点検して下さい。  
握り部、スイッチは常に乾かし、きれいな状態を保って下さい。
- ・次の場合はスイッチを切り、エアークロスを外して下さい。
  - ①先端工具を取り付ける時、交換する時
  - ②作業終了時
  - ③異常を感じた時
- ・エアーツールを運ぶ時は、エアークロスを外して下さい。  
不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
- ・エアーツールを使用する時は、取り扱い方法、作業方法、周りの状況を十分把握して、  
慎重に作業して下さい。
- ・作業前に、可動部の位置、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に損傷や  
異常がないか、必ず点検して下さい。



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来す場合があります。

### 株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号  
TEL(06)6532-6226 FAX(06)6541-0929